

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

25年 10月20日

都道府県知事
(市長)

殿



提出者

住所 大分県日田市誠和町348-4

氏名 西邑 雅裕

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	西邑牧場
事業場の所在地	日田市琴平町. 小谷. 7115
計画期間	H25.4.1 ~ H26.3.31
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳牛100頭
③従業員数	パート2
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿、自ら堆肥化 ふん乾いす。(5m x 70m.) x 3基. 有. 動物の死体、処理業者へ委託処理.

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 (統括責任者)
 |
 処理方針決定
 行政等報告
 実務担当
 仕事管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (H24 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) +/-		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) +/-		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度 (24 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	牛のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	500 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	牛のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	500 t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度 (年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度 (24 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組) ナシ	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組) ナシ	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度 (24 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	牛の死体 3 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組) 牛の死体は 日大化製に委託処理 ナシ	

(第 5 面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	死体	
	全処理委託量	3 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t
	再生利用業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t
	(今後実施する予定の取組) 今後死体は、化製場に委託		
※事務処理欄			